

御

願

御願

去ル三十一年前故安田善次郎翁ト共ニ出願仕候東京湾埋立
運河工事ハ當時三千万円ノ資金ラバ遂行スル豫定ニ有之候
處目下東京市ノ御計画ニヨレバ該工事ハ現在ニテハ三億五千万
円ラ要スルトノ幸ニ有之候間是レハ暫ラク措キ其前提トニテ去ル
大正十一年一月二十八日付ラバ東京湾築港運河埋立ラ出願致
候處未ダ何等御指令ニ接セサルニ仄聞スル所ニヨレバ東京市御
計画芝浦運河埋立工事ハ本年七月二十五日港湾調査會ヲ通
過シ埋立許可モ近々御發令相成趣ニテ東京市ニテハニ看々工
事ノ準備致居候由梓聞仕候

然ルニ右ノ御計画ニヨレバ工事費金六百八拾万円ト五ヶ年ノ歲月
トヲ要スル由ニ有之市ノ大計画ノ前提トシテ至極當ラ得タル御計

画ニ候ヘ共可相成ハ年数ラニケ年位ニ短縮シ御計画ノ因面ニ聊
カ埋立地ヲ増加シテ拙者等ニ御認可被下候ハ、株式組織トシ
テ一般公衆ヨリ資金ラ募リ六百八拾万円ノ工費ラ負担シニケ年
以内ニ工事ヲ竣エセシメ其内東京市鉄道省等ニ於テ必要ナル
埋立地ハ埋立實費ヲ以テ御買上ニ應シ可申若又一万株式募
集困難ナル時ハ拙者其他ニ三ノ者ノ出資ラ以テ工事ヲ遂行可
致候間何卒特別ノ御詮議ヲ以テ右御許可相成度奉願
上候。

尚又右運河竣工候共該運河通航ノ船舶ハ偉々ニ三千噸級
ノ船舶ニテ一千噸貨物貳百万噸位ノモート存候然ルニ現在東京
市ニ輸入スル横濱経由貨物ハ一千噸約五百万噸ニ上リ候故残リ
三百万化ハ英米等ヨリ大船ニテ輸入スルヲ解船荷役ノ上羽根田津

通過シテ東京ニ入ルモノニシテ一屯當リ約金二円ノ高運賃ト數日ノ滯
船及天災ニ対スル危険ヲ負担シ居ル次第ニ付京濱間直通ノ運
河ヲ施エシ運搬日數ノ單縮ト運賃ノ低減トヲ計ラサルヘカラズ運
河ヲ施エスレバ解賃一屯一円以上低減スル事ヲ得ルガ故ニ一千噸
三百万円以上ノ解ノ損失ヲ償ヒ船舶ノ危険ヲ防止スル事得径テ
東京市民ノ直接間接ニ及クル利益ハ莫大ナルモノアリト確信罷
ニ貢献セントスルモノニ有之工事費ノ如キモ得テ巨額ヲ要シ候ヘ共
埋立地ヲ工場敷地トニテ利用スルコトニヨリ之ガ償却ニ充當スルコト
ヲ得ヘク尚設計ノ如キハ東京市将来ノ大計画ニ抵觸セザル
様致シ又運河東側防波堤ノ如キハ大計画遂行ノ時直ニ外國
貿易豫定地護岸トシテ其俗利用シ得ル様致シ其他細部ノ

設計等八將來國家ノ御計畫ニ従ヒ一々御指導ヲ仰度
何卒前記芝浦運河工事ト共ニ是非共御許可相成度奉
懇願候

大正拾壹年九月

東京市麹町區永樂町一百一番地

東京灣築港運河埋立株式會社

發起人總代 浅野總一郎





東京灣埋立計畫圖

壹千分之一萬尺五縮

0 1000 2000 3000 4000

金社埋立 267,660坪

